

## IX. 瑞浪層群産有孔虫化石について

千 地 万 造 \*

中央道 St. 281+20N, 30N, 40N, St. 282+00S の地質断面から採取された試料の中に含まれている化石有孔虫の検出を行った。この地質断面は上位から生俵累層基底層, 狭間層, 山野内層 I, II, III の層準を含み, 試料は山野内層 II 以上の層準から48個採取されている。

化石有孔虫群の概略を知るため, 上記48個の試料のうち適当と思われるもの11個を選び調査し, さらに St. 282+00S 断面の山野内層 II の層準のもの3個をこれにつけ加えた。

結果は別表の通りで, 個体数, 種数ともに貧弱なものであった。この断面では生俵累層および狭間層からは有孔虫化石は検出できなかったが, 試料中には海綿の針が普通に含まれており, 海成であることはまちがいない。山野内層の試料に含まれる有孔虫のうち優勢なものは *Nonion japonicum*, *N. kidoharaense*, *Elphidium imanishii*, *Florilus tredecnm* などであってこの地層は明らかに “*Nonion-Elphinm*” Zone (TAI, 1959) に属する。

古くから産出の知られている *Miogypsina-Operculina* faunule の層準については今回の試料では確認できなかったが, 山野内層の化石群集の内容からみて, 上位の狭間層あるいは生俵累層基底層がそれに当ることになりそうである。今後さらに試料を追加して検討する必要がある。

SAITO (1963) は *Miogypsina-Operculina* 群集中の浮遊性有孔虫種として宿洞相より *Globorotalia fohsi barisanensis* を含む *Globorotalia* 属4種, *Globigerina* 属5種 *Globigerinoides glomeratus* を含む *Globigerinoides* 属5種, その他を検出している。

最近 “日本新第三系の生層序と放射年代” に関する研究の進歩によって, 日本の新第三系を生層序学的に分帯するに有効と思われる浮遊性有孔虫種の datum が選定されている (IKEBE, TAKAYANAGI, CHIJI, & CHINZEI, 1972; TAKAYANAGI & CHIJI, 1973), それらは次の通りである。

- Globigerinoides datum*
- Globigerinatella insueta datum*
- Globigerinita dissimilis* / *Globigerinita unicava* (top) datum
- Globigerinoides sicanus datum*
- Praeorbulina datum*
- Orbulina datum*
- Globorotalia fohsi fohsi* (sensu BOLLI) datum
- Globigerina nepenthes datum*
- Globorotalia siakensis* (top) datum
- Globorotalia acostaensis datum*
- Pulleniatina datum*
- Sphaeroidinella dehiscens datum*

\* 大阪市立自然史博物館

*Globorotalia truncatulinoides datum*

上記の *Miogypsina-Operculina* 群集中の浮遊性有孔虫種をこれら datum と比較して考えると、*Globorotalia fohsi barisanensis*, *Globigorinoides glomerosus (Praeorbulina glomerosa)* の存在、*Orbulina*, および *Globigerinoides sicanus* の欠如などの特徴によって、当地域の "*Miogypsina-Operculina Zone*" は BLOW の N. 8 Zone の最上部に対比される。

したがって、今回有孔虫化石の検出をみた山野内層は浮遊性有孔虫を全く欠くが、N. 8 Zone あるいは一部 N. 7 Zone に相当するものと思われる。

St. 281+20N 30N 40N		St. 282+00S		有孔虫種名		個体数合計
(試料番号)		(試料番号)		subsp.		
				Ammonia beccarii		
				Amphicoryna sp.		
				Buccella frigida		
				Cibicides kamatai		
				Elphidium imanishi.		
				E. tsudai		
				Florilus tredecim		
				Hamawata nipponica		
				Nonion kidoharaiense		
				N. japonicum		
生俵岩層	01-33					0
	01-31					0
	01-28					0
狭間層						
山野内層 I	01-20					0
	01-14				p	3
山野内層 II	01-10			○	●	18
	01-5	○	/	●	●	160
	01-48	×		●	/ /	444
山野内層 III	01-40					0
	01-38					0
	01-35					0
山野内層 II	02-38	×	/	/	● ●	944
	02-31	/	/	/	×	600

Very Abundant ●  
 Abundant ●  
 Common ○  
 Frequent ×  
 Rare /  
 Present p